

た ま し ょ う

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第36号
平成30年 1月 9日発行

今年もよろしくお願ひします

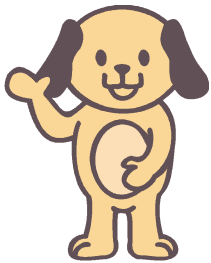
◆新しい年になりました。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。さて今年は戌(イヌ)年です。校長になってから冬休み明けの朝礼の話題に取り上げていることですが、戌(犬)にちなんだ「ことわざ」には、どんなものがあるでしょうか？

まずは、みなさんもよく知っている「犬も歩けば棒に当たる」です。意味は、「何かしようとするれば災難に遭いやすい」ということ。逆に「何かをやっているうちに思わぬ幸運に巡りあうこと」の2つの意味があります。本来は出しゃばると思わぬ災難に遭う意でしたが、最近では幸運にめぐりあうという意で使われることが多いようです。

もう一つに「犬は三日飼えば三年恩を忘れぬ」です。「犬は三日間餌をやってかわいがれば三年間はその恩を忘れない。ならば、人間は受けた恩を決して忘れてはいけない」という戒めの意を表しています。犬の特徴は主人への忠誠心や人の優しさに対する犬としての愛情表現の素晴らしさがありますね。本日の朝礼では、この2つを取り上げて子ども達に話しました。ご家庭でも「犬」にまつわることわざについて話題にしてみてください。

◆今年、これまで以上に、まとまりのある調和した、皆仲の良い玉村小・玉小地区を目指していきたいと考えます。教職員一同頑張りますので、皆様方の変わらぬご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。玉小の子ども達、保護者・地域の皆さんにとって本年がよき年でありますことを心より願っております。

■□■□■□ 朝礼の話 8日 ■□■□■□



■新しい年となりました。あらためまして、玉小のみなさん今年も宜しくお願ひします。

■さて、今日から学校が始まりましたね。冬休みはしっかりと生活して、きっと元気一杯勉強や運動などに頑張ってきたと思います。冬休み前に話した大人の方達への感謝は言えましたか。それから、新年の抱負・今年の頑張ることは、お家の人としてしっかり決められましたか。

■今年、戌(イヌ)年です。戌(犬)にちなんだ「ことわざ」を2つ紹介します。

■まず、「犬も歩けば棒に当たる」です。聞いたことのある子が多いと思いますね。悪い意味だと、「何かしようとする」と災難に遭いやすいですよ。」反対に良い意味では、「何かをしっかりとやっているうちに幸運に巡り会いますよ」なのです。皆さんにとっては、何でも一生懸命やっていたら必ず良いことが得られると言うことですね。ですから、悪い意味で考えれば、意味なく好き勝手ばかりしていると失敗してしまう。そんなことのないようにしましょう。

■2つ目は、「犬は三日飼えば、三年恩を忘れぬ」です。犬は三日間という短い間でも餌をあげてかわいがれば、三年間その恩を忘れないという様子から、人間に例えて、「人は受けた恩を決して忘れてはいけませんよ」という気を付けなければならないことを表しています。みなさんでは、「親切や思いやり」「家族愛や地域愛」などの道徳で勉強していることにつながりますね。

■今日のことわざから考えると、玉小の児童達全員が何でも頑張れば、きっと素晴らしい事があるでしょうし、友だち同士が、仲良く親切であれば、すばらしい玉小になるはずです。新しい年となって、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。

■最後に、1月となって残り3ヶ月です。みなさんが自分の成長や頑張りを実感する時期です。3月には光り輝いて進級、卒業できるように自分の腕をどんどん磨きましょう。



手洗いうがいをこまめに！ 感染症予防の徹底を



■学校生活が始まり集団での生活が再開されました。年末の寒さと比べると年明けは大分寒さが厳しくなったように思います。毎年、1月下旬から3月上旬頃になるとインフルエンザが流行します。6年生を送る会や卒業式の練習もままならない状況になってしまう場合も多々あります。そうならないためにも、日頃からの「予防」が大切になります。水分補給では、殺菌効果のある「カテキン」で「茶」を飲むことが良いと言われています。それ以上に大事なことは、授業の合間での「手洗いうがい」なのです。もちろん帰宅した際の「手洗いうがい」。休日も「手洗いうがい」を徹底することで、ウイルス感染は防ぐことができるかと。もちろん最近の高機能マスクも有効です。予防注射をしているからと言って安心はできません。是非、家族で予防に取り組んでください。

★お願い！ 朝の子どもの状況をきちんと確かめてください。様子がおかしければ体温を測って対応をお考え下さい。この時期は少しの熱でも油断はできませんので。無理に登校させて、学校に来たら熱が上がり早引きという事もよくあります。ご協力お願いします。

書き初めに挑戦 3年10日 6年11日 4年15日 5年16日



■冬休み明けの恒例行事となっている「書き初め」。今週と来週とで3年生以上が行います。体育館に学年が集まって、新聞紙を敷いて条幅紙に向かいます。冬休みにも練習をしたかと思いますが、本番に元気な字が書けるといいですね。各学年の達筆者の作品は、2月の子ども芸術展にも出品されます。3年生が「美しい心」、4年生が「流れる星」、5年生は「進む勇氣」、6年生は「新たな決意」に挑戦します。ちなみに、子ども芸術展では、低学年は「硬筆」を出品しています。低学年の子ども達の素晴らしい作品にも期待できますね。

■さて、「書写」の時間は国語の学習で週1時間、硬筆や毛筆に取り組んでいます。(低学年は鉛筆やサインペンの硬筆)手本を見て字を丁寧に書くことは、大人になっても様々な場面で生きてくるものです。子どものうちから丁寧な字(上手い字とは限りません)を書く習慣を身に付けておくとよいでしょう。近年、パソコンの普及で、大人は手で文字や文章を書く機会が少なくなっています。特に、毛筆については、普段の生活で筆で書く機会はほとんどありませんね。ですが、時節や慶弔の折には書くことが必要となるものですから、書けるようにしておくことが大事ですね。手軽な筆ペンであっても、筆で書く字はなかなか難しいですから、練習しておくことが大事ですね。校長の仕事としては、「卒業証書の児童名・生年月日・卒業生番号」を書いています。

こうちょうのひとりごと

★今日の朝礼では、犬にまつわることわざの話を子ども達にしました。他にも「犬猿の仲」「犬に論語」「飼い犬に手をかまれる」等々色々ありますね。犬に限らず、動物に関することわざを調べてみると面白いですよ。十二支に入っていない動物でも意外とあるものですね。「狸」「蛙」「象」「鹿」「ライオン(獅子)」「麒麟(キリン)」などです。すぐに頭に浮かぶことわざもありそうですね。紙面にも書きましたが、そんな話題で家族団らん、食卓がにぎやかになったら楽しいですよ。今やパソコンやスマホであっという間に調べられますから。

☆お正月明けには町の「賀詞交換会」、「成人式」、「消防出初め式」などが開催され、校長として参加してきました。(成人式は欠席)その折、これまでに町に多大な尽力を注いでくださった方々が表彰され、「お陰で今の玉村町があるのだな～」と実感しました。少しでも町の役に立てることができれば嬉しいものですね。

☺13日の土曜日朝8:00からNHK前橋放送で4年生で玉高生が行った職場体験の放映があります。